



黒木の子



薩摩川内市立黒木小学校

黒木小 ドンマイドンマイ みんななかよし 世界の子供

初秋号 R元. 9月

健康…

黒木小学校長 鶴丸 修一

健康、これはなによりも大切なものです。子供たちは、毎年4月に健康診断を受けます。その結果が健康診断票に記録され中学校へと引き継がれます。また、卒業して、就職する際にも健康診断書が求められることが多いです。ただ、ここでいう「健康」はあくまでも身体的なものがほとんどです。これに対して「心(精神的)の健康」というものもあります。先日の始業式、黒木小では子供も職員も「全員出席」でスタートしました。本当に喜ばしいことです。

全国では、精神的不安から体調を崩し健康を損ねる、あるいは自らの命を絶つ場合もあると聞きます。健康の有難さは、病気になった時に分かるものです。

学校は、身体的な健康等については病院に任せることとなりますが、「心の健康」については家庭と学校にも責任があります。

「子供の心の健康にはどんな状況が望ましいのでしょうか」と聞かれた時には「ハイ、答えはその子供の数だけ答えがあります」と答えることにしています。これは、「幸せは単純だが、不幸は複雑である」や「一病息災」という言葉の考え方と似ています。考え方ひとつということ。また、心の不健康は、原因が一つということとは少なく、いろいろな理由が重なっていることが多いものです。

ご存知の方も多いと思いますが、このような時によく聞かれるのが「マズローの欲求五段階説」です。人間が安定した心の状態(心の健康)に必要な条件等を示したものです。これは、人間も動物ですから「食べて排泄して寝る」つまり「生理的欲求」これが一番です。その次に、食べるため、寝るために敵から襲われないか、つまり自分の存在が危うくないか、生命の危険がないか、リラックスできる場所かどうかという安全欲求が二番目です。このように考えていくと三番目が社会的欲求、四番目が承認欲求、五番目が自己実現欲求です。これを家庭での様子をお子たちに聞く形に置き換えていきますと…

- ・ 子供が不自由なく、食べること、寝ることなどができていますか。要するに「生活習慣が整えられていますか」ということ。
- ・ 安心感のある家庭、親子で話せる雰囲気がありますか。お互いが話すことを受け止めることができますか。
- ・ 家族のために自分が役立っていると実感できていますか。

このような環境が家庭にあれば、子供の心は学校でいろいろなことがあっても落ち着いて学校生活を送れるのです。また、親が幼かったころ失敗した経験を話したり、お互いに考えを話し合ったりすることによって心がより健康になり、「心にも体力」がつくかもしれません。

二学期、楽しい行事の修学旅行や遠足の他に、子供によっては苦しさを乗り越える行事、運動会や持久走大会、学習発表会等があります。

ちょっと嫌な行事に向かうときに、友達との考え方の違いからトラブルも生まれるかもしれません。そんな時、親は子供の話をじっくり聞くことです。その時気を付けることは「子供は自分の都合の悪いことは言わない」ことが多いということです。親は我が子に対して、いやなことから逃げるだけでなく、どうすれば解決できるかを一緒に考えていくことも子育ての難しいところでもあり、また同時に楽しさでもあります。そして、幼いころのトラブルと思春期のトラブルでは困難さがまったく違いますが、小さいうちから親の援助を感じながらも「自分で解決してきたという自負が我が子にあれば」何とかなるものです。二学期は学習もですが心がぐっと成長する時期でもあります。

屈託のない黒木の子供たちの最高の笑顔がこの二学期、たくさん見られるよう職員一同全力を尽くしますので、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

= 10月の主な行事予定 =

21日(月)5年生4小授業交流(理科)	
5日(土)運動会準備9:00	23日(水)避難訓練(地震)
6日(日)校区合同秋季大運動会	29日(火)~30日(水)修学旅行※31日休養措置日
15日(火)移動図書	29日(火)5年生4小授業交流
16日(水)1, 2年生いも掘り	30日(水)3, 4年生社会科見学
18日(金)5, 6年生稲刈り	30日(水)1, 2年生、5年生4小合同一日遠足



PTA愛校作業 ありがとうございます

9月8日(日)に愛校作業を実施しました。多くのPTA、校区の皆様、子供たちのご協力をいただき、普段できない場所の草払いや木の伐採、窓ふき、学級園の草抜きなどの作業を進めることができました。おかげで素晴らしい学校環境が整いました。雨上がり、足元の悪い中での作業は大変だったと思います。保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。



黒木地域興しキッズ隊 夏祭り出店活動



8月13日(火)の黒木夏祭りで、4年生以上の子供たちが「お店やさん」として出店活動を行いました。「射的」と「スーパーボールすくい」の2つを出店しましたが、どちらも好評でした。「子供たちも夏祭りを楽しめるように」と今年は1時間だけ出店すると決めて活動しました。子供たちは後片付けまですませた後、銘々で夏祭りを楽しみました。

また、今年は保護者の方を中心に出店活動を行いました。お忙しい中、射的台の作成や物品の購入、当日の運営までしていただきました。ありがとうございました。

PTA十五夜相撲

13日(金)の夜にPTA主催の十五夜相撲がありました。力のこもった熱戦で大変盛り上がりました。子供たちの健やかな成長を願って、ススキやおミナエシ、ヒガンバナ等の季節の草花やおだんご、土俵等の会場準備そして相撲大会の進行等をしていただきました皆様方に心から感謝いたします。



表彰 よく頑張りました!

【南日本硬筆展】

優秀賞 6年 川野
推薦 2年 村田 4年 村田
6年 高柳

【県児童生徒作文コンクール】(市審査)

特選 4年 松山
入選 1年 永野 2年 高柳
3年 高柳 5年 鈴木
6年 川野

【市理科作品審査会】

入選 1年 内村 3年 高柳
5年 竹下 6年 神之田
6年 村田